

栃木市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和6年度	令和7年度	計	令和7年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	103,849,716	40,660,686	144,510,402	74%	森林経営管理制度による森林整備及び市内公共建築物等への木材利用
譲与額（円）	156,047,000	39,035,000	195,082,000		

■令和7年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	森林経営管理制度	2,504,602	2,504,602	・市による森林整備(間伐)(星野町：1.24ha) ・森林作業道整備工事(星野町)
森林整備	ナラ枯れ被害緊急対策	11,409,870	5,353,870	ナラ枯れ被害の拡大を防止し、森林の持つ公益的機能を持続的に発揮させる(くん蒸処理56本、伐倒駆除補助金30本。)
森林整備	治山林道管理費	4,939,000	4,939,000	・林道ガードレール設置 2路線 ・林道舗装補修 1路線
森林整備	林業総務事務費①	693,880	693,880	・森林管理システム保守管理委託料 ・森林整備に係る備品購入費 等
普及啓発	みんなの元気な森づくり 支援事業交付金	578,480	578,480	森林での体験活動や木工イベント等、森林の大切さを広める活動を支援する。R7実績：4団体
普及啓発	木とのふれあい体験	128,818	128,818	主に小学生児童を対象とし、森林の有する多目的機能について理解と関心を高めることを目的に林業体験教室や啓発プログラム(木工、ホタル幼虫放流、なめこの駒打ち)を実施した。
人材育成	林業者育成支援補助金	703,000	703,000	林業に必要な安全教育及び技能講習の受講、林業の安全に資する装備の購入に要する費用に対し補助金を交付する。R7実績：3件

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
人材育成	林業担い手育成支援交付金	96,000	96,000	市内の高校生が受講する、林業に従事するために必要な知識、技術及び資格を取得する研修の費用を助成する。R7実績：20人（助成額4,800円/人）
人材育成	林業事業総務費②	55,740	55,740	市林務担当職員の研修等に要する経費。 R7実績：チェーンソー特別教育受講(2名)
木材利用	公共施設木質化	25,607,296	25,607,296	・県産材を使用した木製キュービクルカバーを5基設置した。 ・小学校6校、中学校3校に木製学習机椅子セットを計360台設置した。 ・県産材を使用し、道の駅みかもレストランデッキや県庁堀の欄干を改修した。
基金積立		0	0	栃木市森林環境譲与税基金に積立
合計		46,716,686	40,660,686	

【木とのふれあい体験】

林業体験教室



ホタルの幼虫放流



【公共施設木質化】

道の駅みかもレストランデッキ改修

